



志布志市立田之浦小学校
令和6年度学校だより6月号
令和6年6月20日発行
御在所の風

【令和6年度学校の願い(キャッチフレーズ)】
楽しい学校～気づき考え実行する～



学校ホームページ(HP)QRコード
日々の教育活動をHPで、随時紹介して
います。左のコードから入り、閲覧ください。

ひとつのことばはそれぞれにひとつの心をもっている

校長 川邊 真人

6月になり、もう1か月すると夏休みが見える、そんな時期になりました。子供たちは、それぞれの学年、教室にも慣れて、一人一人が自分の個性を発揮する姿が見られるようになりました。その姿は、日々出てくる課題に真剣に向き合う表情もあれば、満面の笑みであったり、時には大泣きする表情もあつたりします。

学校は、いずれ社会に飛び出す子供たちのための「小さな社会」。そんな「小さな社会」は、子供たちが切磋琢磨し、また助け合いながら、上手にコミュニケーションをとる術を身に付けていく場所です。子供たちには、たくさんの成功体験もしてほしいのですが、一方では、たくさんの失敗体験もしてほしいと思っています。なぜなら、失敗から多くの学びを得ることができるからです。これは、先月(学校だより5月号)お話をさせていただきました。

さて、そんな願いをもちながら子供たちの姿を見ていて気になることがあります。それは、子供たちの使う言葉。

・死ね	・ばか	・むかつく	・いらつく	・うざい	・きもっ	・こっちくんな	
・てぶ	・ちび	・はあー?	・むなしい	・～すれば!?	・しょい		など

これらの言葉は、日常的に使われているものではありません。何か友達とトラブルになる直前に使われたり、トラブルの最中に、よく使われていたりする言葉です。注目すべきは、「友達とトラブルになる直前に使われている言葉」であること。テレビなどの影響で意味も分からず使っている場合もあるかもしれませんが、トラブルの原因になっているということ。聞く側としても、決していい気分になるものではありません。



【3校合同学習の様子】

顔も考えもちがう者どうしが、幸せに生活するためには、どんな気持ちをもつことが大切か。昨年度の人権教室で、子供たちは「思いやりの心」をもつことを学びました。「思いやりの心」には様々な表現や行動があるかと思いますが、まず子供たちに伝えたのは、「自分に言われたり、されたりして嫌なことを、周りの人に言わない、しないこと」。これは大人の世界でも同じですね。上の言葉を自分に浴びせられ、どんな気持ちになるのか。子供たちには、真剣に考えてもらい、学校で一緒に生活する者どうし、よりよい関係を築き、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

ひとつのことば

北原 白秋

ひとつのことばでけんかして
ひとつのことばで頭が下がり
ひとつのことばで楽しく笑い

ひとつのことばでなかなおり
ひとつのことばで心が痛む
ひとつのことばで泣かされる

ひとつのことばはそれぞれに ひとつの心をもっている

きれいなことばは きれいな心
ひとつのことばを 大切に

やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを美しく

上に北原白秋作「ひとつのことば」を紹介します。ぜひ御家庭におかれましても、言葉のもつ役割や大切さを子供と一緒に考える機会を持っていただけたらと思います。

第2回学校運営協議会報告



6月8日(土)1~2校時にかけて、「第2回学校運営協議会」を開催しました。協議の内容は、「今後の児童推移への対応」と、「授業参観、施設参観を通じた今後の教育の充実」について、様々な御意見をいただきました。以下に報告をします。

【協議1】今後の児童推移への対応について

- ・今後も地元へ小学校入学予定の子供はいるようだが、所在を把握していない。市や自治会を通して、所在を明らかにしたい。
- ・田之浦小学校の特認校生の確保において、学校や地域のよさを、さらにアピールする必要がある。
- ・令和7年度でタクシーが終了する。保護者にとって「送り」より「迎え」が問題になってくるのではないかと。迎えについては、現在、有明、松山から学童の迎えがあるので、志布志からの学童の迎えを今後見つけていきたい。
- ・長期的にみると、若い人が定住できる施策を地域で考えていく必要があるのではないかと。

【協議2】今後の教育の充実において

- ・どの教室も子供たちが生き生きと学びにおかっけていて、楽しそうである。
- ・どの教室も複式学級であるが、学年間の座席の位置が近すぎるのではないかと。お互い邪魔にならないよう、もう少し間を開けた座席位置がよい。
- ・老朽化した校舎の撤去は確実に行ってほしい。また、校内外の樹木が大きくなりすぎている。子供たちの安全や施設の保全を考えると、整備を進めた方がよい。150周年記念事業の活用と同時に市へ協力も求めていきたい。

パッションフルーツ収穫体験

6月14日(金)は、毎年子供たちが楽しみにしている「パッションフルーツ収穫体験」を、地域在住の山中照男さんのハウスを訪問させていただき実施しました。



ハウスには、濃い紫色をしたパッションフルーツが実り子供たちの表情もほころびました。また、収穫したパッションフルーツを出荷するために磨いて、袋詰めにする作業もさせていただきました。子供たちは、フルーツの味を堪能するだけでなく、生産する方々の苦労や工夫も体感することができました。

お世話いただきました山中照男さん・奥様、そしてJAの皆様、大変お世話になりました。

盛り上げよう!PTA絆の輪!

6月1日(土)は、5年ぶりになるのでしょうか、「PTA親睦会」を実施しました。今回は、保護者どうし、そして保護者と職員の親睦を深めることが目的。普段できない真面目な話から愉快な話まで、本当に楽しい時間を過ごすことができました。

そして、6月8日(土)は、PTA学校レクリエーションを実施しました。



昨年度に続き、昼食は家族揃ってお弁当、そして灯籠づくり、ドッジボールをしました。お弁当や灯籠づくりの時間は、家族の絆を深めました。そして、ドッジボールは…。ドッジボールは昨年以上に盛り上がり、お父さん方のハッスルぶりに会場は、大笑い。本当に楽しい時間を過ごすことができました。

PTA役員の皆様、事前の準備から当日まで、本当に有り難うございました。今後も、PTAの絆の輪が、さらに深まっていくとよいです。これからも、保護者、職員が一致団結し、子供たちの健やかな成長におけ、頑張りましょう。今後ともよろしく願います。

7月の主な行事予定

- 1日(月) 特別校時(4校時まで) ※午後研修会 心の教育の日
- 2日(火) 特別時間割開始(～18日) がんがらちゃん 安全点検日
- 8日(月) フッ化物洗口
- 13日(土) 水泳学習発表会 家庭教育学級(AED講習会) 学級PTA
- 14日(日) 県民の日
- 15日(月) 祝日(海の日)
- 19日(金) 終業式
- 水難事故防止運動強調週間(～8/31)
- 23日(水) 市主催夏休み学習教室(～25日)
- 29日(月) 第1回運動会打合せ
- 31日(水) 150周年記念事業準備委員会
- ※8月3日(土) 田之浦校区夏祭り
- ※子供神楽練習日:後日案内いたします。

